

事業概要説明シート

事務事業番号

10501330023

事務事業名	公立保育所保育環境整備事業		
事業開始年度	1949(S24)年度	担当部署	子ども青少年部 子育て支援室

根拠法令	児童福祉法
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:) <input checked="" type="checkbox"/> その他(一部委託 民間企業)
目的 (何のために)	公立保育所の保育環境整備を図る。
対象 (誰・何を対象に)	保育所、建物、設備
事業内容	老朽化等により安全性や衛生面において改善が必要となった保育所施設(設備)について、環境整備を行う。 ・修繕、補修工事の実施(園舎屋根改修、床改修、プールコーティング、トイレ増設等)
類似事業	
事業の必要性	保育環境の安全を確保するため

コスト	H23年度決算		H24年度決算		H25年度当初予算	
	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費
正職員	1.30 人	10,517 千円	2.50 人	20,000 千円	2.00 人	15,812 千円
再任用職員	人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円
非常勤職員等	人	千円	人	千円	人	千円
人件費計(A)		10,517 千円		20,000 千円		15,812 千円
直接経費(B)		23,668 千円		51,226 千円		138,159 千円
総事業費(A+B)		34,185 千円		71,226 千円		153,971 千円

財源内訳	H23年度決算		H24年度決算		H25年度当初予算	
	金額	千円	金額	千円	金額	千円
国庫支出金	2,700	千円		千円		千円
府支出金	1,725	千円	1,631	千円	2,000	千円
受益者負担 (使用料等)		千円		千円		千円
その他		千円		千円		千円
一般財源	29,760	千円	69,595	千円	151,971	千円

平成24年度 事業費の主な内訳 (人件費除く)	内 容	金 額
	障害児トイレ等改善補修工事	3,000 千円
	香里団地保育所ガス管改修、山田保育所プール改修、渚西保育所5歳児室等床張替、桜丘北保育所フェンス取替、禁野保育所屋根改修、山田保育所屋根改修、阪保育所玄関廻り改修、渚保育所防水改修工事	44,724 千円
	設計委託料	2,876 千円

事業概要説明シート

事務事業番号

10501330023

事務事業名	公立保育所保育環境整備事業		
事業開始年度	1949(S24)年度	担当部署	子ども青少年部 子育て支援室

19

	活動指標もしくは成果指標	単位	H23年度	H24年度	H25年度(見込み)
活動実績	① 安全かつ衛生的な保育環境を整備した保育所数	園	17	16	15
	②				
	③				
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 園児1人あたりのコスト	千円	15	37	89
	②				
	③				
成果目標 (目標とする成果)	安全かつ衛生的な保育環境を整備する。				
比較参考値 (他自治体での事業の例など)	各施設の状況等が異なるため、比較は困難と考えるため行っていません。				
特記事項	<p>公立保育所の民営化については限られた財源の中で子育て支援サービスを充実するために、「市立保育所民営化の考え方」(平成14年度)や「枚方市保育ビジョン」等をふまえ、平成25年4月1日時点で3か所(宇山、サダ、小倉)の民営化を実施しました。また、平成23年12月に「公立保育所民営化計画(中期計画)」を策定し、宮之阪保育所(平成27年4月1日)や中宮保育所・北牧野保育所(平成28年4月1日)の3か所の民営化に向け取り組みを進めています。</p> <p>今後、「枚方市保育ビジョン」において地域子育て支援拠点と位置付けている7か所を除き、残る5か所については平成28年度以降、就学前児童数や保育需要の動向をふまえ、実施時期等、具体化に向けた検討を行っていきます。</p>				
一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策 (平成24年度)	改善	効果的・効率的な改修を行うとともに、民営化により削減した経費を活用し、計画改修、建替えに取り組む。			
一次評価結果 (平成24年度)	・事業総額が多額なため、効率化が図れる可能性があるのでは				
二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	改善	多くの施設が建築後相当年を経過し、老朽化が進んでいることから、保全改修や緊急修繕が増加していく状況にあります。そのため、民営化により削減した経費を活用し、建替え、大規模改修を検討し、施設の保育環境の向上に努めていきます。			